

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者
住 所 東京都多摩市関戸6丁目12番地1
氏 名 多摩市長 阿部 裕行

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1（1）アの規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名		豊ヶ丘小学学童クラブ										
2	学童クラブの所在地		郵便番号	206-0031		住所	東京都多摩市豊ヶ丘2丁目4番地1号						
3	設置・運営形態		公 設 民 営										
4	設置主体	名称	多摩市										
		住所	郵便番号	206-8666		住所	東京都多摩市関戸6丁目12番地1						
		代表者	阿部 裕行										
5	運営主体	名称	社会福祉法人多摩福祉会										
		住所	郵便番号	155-0031		住所	東京都世田谷区北沢2丁目36番地9号ベル下北沢4階						
		代表者	安川 信一郎										
6	学童クラブ事業開始年月		令和	8	年	4	月						
7	認証学童クラブ事業開始年月		令和	8	年	4	月						
8	支援単位ごとの状況 (※1)	豊ヶ丘小学学童クラブA	専用区画面積	育成室	55	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)			1.72	m ²		
			児童数	32名									
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）		2	名	放課後児童支援員（非常勤）		3	名		
				補助員（常勤）		0	名	補助員（非常勤）		1	名		
9	開所時間	平日	放課後から		19:00	まで							
		土曜日・長期休業期間	8:00	から	19:00	まで							
10	国庫補助の有無		有										
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無		有										
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無		有										
13	長期休業期間中の昼食提供		有	夏季休業期間	28	日間提供		提供方法	その他（保護者が直接注文する宅配サービスの提供）				
					28	(夏季休業期間の全日数)							
				冬季休業期間	5	日間提供		提供方法	その他（保護者が直接注文する宅配サービスの提供）				
					5	(冬季休業期間の全日数)							
				春季休業期間	4	日間提供		提供方法	その他（保護者が直接注文する宅配サービスの提供）				
7	(春季休業期間の全日数)												
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式2のとおり）										
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式2のとおり）										
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無		有	令和	11	年度	受審予定						
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）												
17	利用料	月額	7,000	円									
		協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超過する場合)											

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、2支援単位目以降を第1号様式乙に記載ください。

第 1 号様式乙

支援単位名	支 援 単 位 ご と の 状 況										
豊ヶ丘 小学児童 クラブ B	専用区画面積	育成室	55	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)				1.67	m ²	
	児童数	33	名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2	名	放課後児童支援員（非常勤）			2	名
		補助員（常勤）			0	名	補助員（非常勤）			1	名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名

活 動 内 容 の 詳 細

第 1 号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容		
・「ありのままBOX」という意見箱を各グループに設置して子どもたちに意見や日ごろ言えない相談事などをいつでも自由に書いて出せるようにし、それに職員が可能な限り応えたり子どもたちと話し合っ て解決したりする取り組みをおこなっている。 ・行事の折に子どもたちから委員を募り、企画や準備、進行などを子どもたちが主体的におこなうようにしている。殊に卒クラブに備え、3年生は、秋の親子交流会行事の「おみせやさん」や卒クラブ遠足という大きな行事に全員が関わり話し合いながら取り組んでいる。 ・地域ごとに分かれたグループにおいて、当番やリーダー役の子どもたちがグループ内の班活動や降所班を取りまとめるようにしている。		

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数		具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎 日		校庭や体育館を使用して、体を動かす遊びをおこなっている。 例：サッカー、ドッチボール、野球、バトミントン、バスケットなどの球技、校庭の鉄棒などの遊具を使用した遊び、鬼ごっこなど 校庭等が使用できないときには、室内でトランポリンや卓球をしたりしている。
「製作活動等」	毎 日		折り紙や子どもが自由に使える紙や箱、工作に使用するハサミなどの用具を備え、子どもたちが自由に工作できるようにしている。 また、夏休みの工作でプラバン作りなどをおこない、その一部を秋の行事の景品にしたりしている。
「地域の文化等に触れる体験」	4	回	地域の児童館や同じ法人内の学童クラブや放課後こども教室とのドッチボール大会などの共催行事に参加。 市内中学校の職場体験や小学校の地域を知る為の学習の受け入れ。
「自主学習」	毎 日		学校のある日は登所してから10分間、学校の休業日は休憩を挟んで約1時間の学習時間を設け、学校の宿題や習い事の課題、読書をする。
「児童の意見を反映させた行事」	7	回	新入所歓迎会、親子交流会（父母会共催行事）年2回、卒クラブ遠足、おたのしみ会、進級お祝い会（みんなで遊ぼう会）

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----